

講師

橋本 理恵子

研究業績 

Hashimoto Rieko



【研究分野・専門】

がん看護学、がん看護CNS

【研究テーマ】

がんと診断され治療を受けている対象に対する研究だけでなく、看取りや遺族ケアに関する研究にも着手しています。現在は「AYA世代がん患者のアイデンティティの安定を図る統合的看護介入モデルの開発」「がん患者の就労と経済的問題に関する早期からの多職種によるスクリーニングシステムの肺発」などをテーマに、AYA（思春期・若年成人）世代、働く世代のがん患者への支援に取り組んでいます。

《受験希望者へのメッセージ》

がん看護は、予防、診断、治療、終末期、看取り、遺族ケアまで様々な場面で支援を行うことが求められます。対象とする発達段階も小児、思春期、青年期、成人期、老年期と様々です。私は、すべての対象者の方ががんになっても“自分らしく”生きられることを大切にしたいと思っています。将来の看護に活かせる研究を積み重ねていくことは重要です。私はがん看護専門看護師として対象者の支援と研究を行ってきました。がん看護に興味がある方は、大学院でがん患者・家族の看護を一緒に学びませんか。



ri-hashimoto@hyo-med.ac.jp